

# 取扱説明書

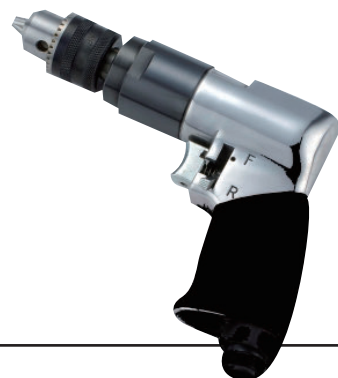


## エアードリル

注文コード:06714496

このたびは、エアードリルを  
お買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。  
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、  
正しく安全にご使用ください。

| 仕様         |           |
|------------|-----------|
| チャック径      | 10mm      |
| 無負荷回転数     | 1800 RPM  |
| 使用空気圧力     | 0.62(Mpa) |
| 空気接続口:(PT) | 1/4"      |



### 操作

【エア供給】仕様空気圧は、ツールの稼働中は0.62Mpaにすることをおすすめします。高い空気圧(0.62Mpa、6.2bar超)はツールの定格能力以上に性能を上げますが、摩耗が早いのでツールの寿命を縮め、負傷の原因になることがあります。常にクリーンで乾燥したエアを使用してください。エアホース内のほこり、腐食性の粉じんおよび水などはツールを損傷する原因になります。

【潤滑】取付けたカブラよりオイルを0.5cc(2〜3滴)位注入し、エアホースを装着した状態で3〜5秒間空回して、ツールの内部に油をよくなじませてください。ツールの寿命を長持ちさせるため、使用後も同様に注油し保管してください。

## 事故、けがなどを防ぐためご使用前に必ずお読みください。

- 安全性、最高性能、部品の最大耐久性を維持するために、直径3/8"のエア供給ホースを使用し、0.62Mpaの最大空気圧でツールを操作してください。
- ツールの操作やメンテナンスを行うときは、メガネなどの保護具を着用してください。ツールを使用するときは常に聴力保護具を装着してください。
- 加圧されたエアは重傷をまねくことがあります。自分自身または他人に直接エアを向けないでください。ツールの取付け、ツールの付属品の除去や調整、またはメンテナンスを行う前に、常にエア供給、空気圧のドレンホースのスイッチを切り、ツールをエア供給から取外してください。
- エアツールの操作中に滑ったり、つまずいたり、または転倒したりすると、重傷の大きな原因になることがあります。通路や工作物の表面に放置した長すぎるホースに注意してください。
- 作業姿勢のバランスを保ち、体を固定してください。ツールの操作中、体や腕を伸ばしすぎないようにしてください。
- ホースを引っ張ってツールを運ばないでください。ホースを鋭利な物体や熱から保護してください。
- ツールのシャフトはスロットルを戻した後も短時間回転することがあります。使用中および使用後は、付属品に直接触れないでください。手袋は切り傷ややけどのリスクを減らします。
- ツールの回転端から離れてください。装飾品やゆったりした衣類を着用しないでください。長髪は結び、ツールと付属品から遠ざけてください。首周りの服飾品がツールや付属品に巻き込まれた場合、大変危険です。
- ツールに石油、軽油、ジェット燃料などの可燃性液体や揮発性液体を潤滑油として使用しないでください。
- ツールに定格能力以上の力がかからないようにしてください。



警告

| 検査項目                                                                 | 毎日 | 毎週 |
|----------------------------------------------------------------------|----|----|
| 送気ホース付属品の状態をチェックし、セパレータと送気ホースから水を抜き、送気ホースのエア供給システムをクリーンで乾燥状態に維持する。   | ※  |    |
| ツールの最大性能を保つために、常に空気圧を0.62Mpaに維持し、ツールの運転中に測定値を記録する。                   | ※  | ※  |
| 適切な継手、ニッブル、ホース、パイプおよび取付具を使用する。                                       | ※  | ※  |
| クイックチェンジ継手がしっかり接続され良好な状態かどうかチェックする。                                  | ※  | ※  |
| 摩耗と錆を防ぐためにツールに適切に潤滑油をさす。                                             | ※  |    |
| エアツールの操作中、常に安全眼鏡または顔面保護具を使用する。<br>ツールに巻き込まれて負傷するおそれがあるような緩い衣服を着用しない。 | ※  |    |
| エアタンクの水を抜いてください。                                                     | ※  |    |
| 定期的にフィルタースクリーンを清掃してください。                                             |    | ※  |